

世界の扉を開こう！

## 姉妹都市パロアルト中学生交換交流事業



閩市民活動課(☎826-1111 内線2030)

みなさんは、土浦市の姉妹都市であるアメリカのパロアルト市を知っていますか？土浦市および土浦市国際交流協会は、毎年、パロアルト市との間で中学生の交換交流事業を行っています。この事業はこれまでに24回実施され、土浦から計314名、パロアルトから計269名の生徒が参加して両市の交流を深めてきました。

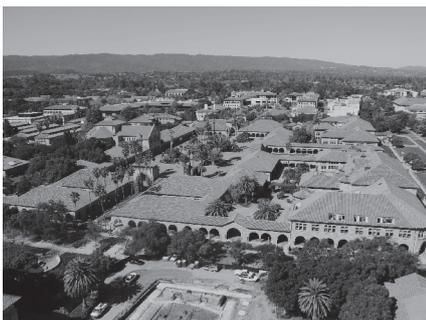
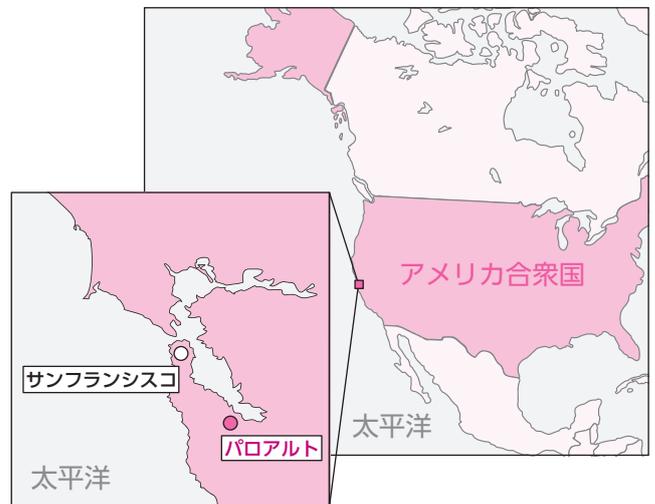
## The City of Palo Alto

### パロアルト市ってどんなところ？

パロアルト市は、アメリカ西海岸、サンフランシスコ・ベイエリアにある都市です。世界屈指の名門スタンフォード大学を擁する教育文化都市であり、IT・ハイテク企業が集積するシリコンバレーの誕生の地としても有名です。

大学は多くのエンジニア、起業家を輩出し、パロアルト市は、革新的な企業の創業の地となりました。Apple、Google、Facebookなど、世界に名だたる企業がパロアルト市から世界に羽ばたいています。

現在も市内には、ヒューレット・パッカード(HP)やテスラモーターズをはじめとする数多くの企業が本拠地を置いており、日々、新たなサービスやテクノロジーを世界に発信し続けています。



街のシンボル、スタンフォード大学の広大なキャンパス



温暖な気候に恵まれた、緑がいっぱいの美しい都市

#### 【位置】

アメリカ合衆国カリフォルニア州  
サンフランシスコ・ベイエリア  
地域 サンフランシスコの南約  
56km

#### 【面積】

約70km<sup>2</sup>(土浦市のおよそ2分の1)

#### 【人口】

約6万6千人

## The history of sister city

### 交換交流のあゆみと姉妹都市



土浦市国際交流協会設立20周年には、パロアルトより市長夫妻らが土浦を訪問しました。

土浦市とパロアルト市との交流の歴史は、平成5年、土浦と合併する前の新治村時代にさかのぼります。

新治村に進出した企業を通じ、新治中学校の生徒が、本社のあるパロアルト市内の社員宅にホームステイをしたことがきっかけとなり、中学生が相互にホームステイする交換交流事業へと発展しました。

この交流は、平成18年に土浦市と新治村が合併した後も継続され、平成21年4月7日、両市の絆をより強いものにとの思いから、土浦市にとって初めての姉妹都市が誕生したのです。



今年のかすみがうらマラソンには、副市長のエリック・フィルセス氏が招待選手として参加し、見事フルマラソンを完走しました！

#### 【記念事業など】

- |     |  |
|-----|--|
| H21 | 姉妹都市締結 中川市長がパロアルト市訪問   |
| H22 | パロアルト市において「日本／土浦まつり」開催<br>土浦市から中川市長ほか15名が訪問                          |
| H24 | 土浦市国際交流協会設立20周年記念式典<br>パロアルト市長夫妻らが土浦市訪問                              |
| H26 | 姉妹都市締結5周年を記念し、パロアルト市において<br>「第2回日本／土浦まつり」開催<br>土浦市から伝統芸能関係者ら市民訪問団が訪問 |

## What kind of program is this ?

### 交換交流事業って？

交換交流では、生徒は11日間の日程でお互いの市を訪れ、バディとなる生徒の家庭にホームステイをします。まず3月に土浦市の生徒がパロアルト市を訪れ、その後、6月にパロアルト市の生徒を土浦に迎えます。

バディと一緒に学校に行ったり、料理を作ったり、休日をホストファミリーと過ごしたりと、単なる旅行では味わうことのできない、驚きと発見の毎日が待っています！ホストファミリーとの交流を通して、お互いの異なる文化や価値観への理解が深まり、グローバルな視野が開けることを願っています。

#### 【対象および人数】

市立の中学校2年生および義務教育学校8年生 各学校2名 計16名



アメリカの学校生活では、日本との違いに驚きの連続でした。



部活動や制服など、アメリカとは違った学校生活を体験しました。



日本での歓迎パーティでは、3か月ぶりの再会を喜び合いました。



ホストデイには、地元を案内してもらい、楽しい時間を満喫しました。

# 姉妹都市パロアルト中学生交換交流事業 平成29年度派遣生・ひと言レポート

## ～世界の扉を開いたら～



アメリカについたときは不安でいっぱいでしたが、アメリカの中学校に行ったり、アメリカのカラフルなお菓子を買ったり、英語でコミュニケーションをとれたり、日本ではできない様々な体験を通してアメリカの良さを知ることができました。またいつかアメリカに行きたいです。



土浦第一中学校 大島幸太郎

私がパロアルト市に行っていちばん驚いたのは日本との学校の違いでした。授業でパソコンを使用したり、スマホの持ち込みが禁止されていないことに大きな差を感じました。この交換交流事業を通して日本とアメリカ、それぞれの良いところをみつけることができたと思います。



土浦第一中学校 内山和奏

パロアルトに行って日本文化との違いを学び、そして、感動したことや感謝をしたことなど、いろいろなことを感じることができました。この思い出は私の人生に大きな影響を与えてくれました。また、応援してくれた友達や家族、そしてたくさんの人に感謝しています。ありがとうございました。



土浦第二中学校 松岡侑美

僕がパロアルト市に行って驚いたことは、日本との文化や習慣の違いです。特に、学校や食事では異文化を体験したことでたくさんの発見がありました。この経験を英語能力の向上に生かし、次の目標としてもっと高度なレベルでの英会話ができるようにしたいです。



土浦第二中学校 田上公平

今まで海外に行ったことがなかった私は、今回、とても貴重な数々の経験をすることができました。アメリカの様々な文化や慣習に触れたことで、アメリカのことだけでなく、日本のことについても興味を持ちました。これを機に、日本や他国についてもっと知識を深め、自分の将来に役立てようと思います。



土浦第三中学校 阿藤大士

今回の交換交流を通じて、海を越えた絆が生まれたことにより、また海外に行きたいという気持ちが芽生えました。文化や習慣の違い等いろいろな困る事もありましたが、とてもいい経験になりました。そして、他の人にも是非この感動を実際に感じて欲しいと思います。



土浦第三中学校 菊池桜輝

私は、土浦市交換交流事業への参加を通して、とても貴重な財産を得ることができました。また今回の経験によって、英語でのコミュニケーション能力向上とさらなる異文化理解の必要性を感じました。そのため、今後は、それらの課題をクリアできるように精進していきたいです。



土浦第四中学校 中田竹子

僕がこの交流で印象に残ったことは学校の授業の受け方の違いです。日本と違って教科ごとにメンバーを変えていました。パロアルトのほうが様々な人と接することができコミュニケーション能力を高めることができました。この体験を今後の学校生活に活かしていきたいです。



土浦第四中学校 木下颯斗

僕はこのパロアルトの研修やホームステイをして、外国のすばらしさやコミュニケーションの大切さを学びました。やっぱり日本語と英語では、全然話し方だったり表現の仕方も変わってきます。僕が話す片言の英語ですえもコミュニケーションを取ることが出来ました。言葉の壁は無いんだとこの体験から学びました。



土浦第五中学校 栗又拓実

私は今回のパロアルト研修でたくさんのかたちを経験し、学ぶことができました。学校や家での生活などの文化の違いもたくさん学ぶことができましたが、そのほかにも、アメリカ人の優しい人柄に触れ、自分も成長することができたと思います。



土浦第五中学校 佐藤真鈴

僕はこの交換交流事業に参加して、異文化に接したり英語でコミュニケーションを取ることの楽しさを知りました。慣れない環境の中での生活でしたが、現地の方はとても優しくフレンドリーに接してくれて楽しい毎日を送ることが出来ました。今後は、今回の体験を生かして積極的に国際交流をしていきたいと思っています。



土浦第六中学校 鶴町 開

私が一番印象的だったのは、アメリカの学校です。ネイルをしたり、お菓子を持って行ったりと、日本とは違ってとても自由で驚きました。アメリカでの生活は、新鮮でとても楽しく、自分の英語力の向上にも繋げることができたと思います。この経験を自分の将来にも生かしていきたいです！



土浦第六中学校 下村莉央

今回のパロアルトと土浦市での交換留学は、ホストファミリーやバディが優しく接してくれたので、とても楽しく有意義なものになりました。バディが日本に来た時は、ディズニーで遊んだり餅つきなどをしました。またアメリカに行って、ホストファミリーの方々に会いたいです。



都和中学校 大関 翼

私がパロアルトに行き、一番印象に残っている事は、バディの家で出たカレーです。インド系のお母さんなので、ご飯にヨーグルトを混ぜる事が普通と聞き、驚きました。不思議な味がして、私は日本食が合うなと思いました。自分のバディが日本に来ることは叶いませんでしたが、これからの将来に役立てたいです。



都和中学校 星 綾音

今回の交流で、現地でのバディやその家族、学校での生活を通じて、文化の違いや本場の英語を肌で感じる事が出来ました。また、受け入れ時もコミュニケーションの難しさを痛感しつつも、楽しい思い出を作ることが出来ました。今回学び得た事を、しっかりと役立てていきたいと思っています。



新治学園義務教育学校 渡邊 壮梧

今回交換留学事業に参加させていただいて、とても良い経験が出来ました。アメリカの文化や食べ物、また発音など、沢山学ぶことができました。この経験を今後の生活に役立てていきたいです。



新治学園義務教育学校 吉村 優菜

## 交流事業実施報告書と派遣生募集について

事業の日程や現地での様子、派遣生による感想などをまとめた「土浦市中学生交換交流事業(パロアルト市)実施報告書」を市および国際交流協会のホームページに掲載しています。ホームページでは、この事業以外にも、国際交流協会が実施している様々な事業を紹介しています。あわせてご覧ください。

まもなく市立の中学校2年生および義務教育学校8年生を対象に、学校を通じて今年度の派遣生の募集がはじまります。意欲のある皆さんの参加をお待ちしています！

